

# 2つのパレスチナ報告会

2014年2月

日本聖公会大阪教区・宣教部主催

中東情勢は、シリアの動向が国際的注目を浴びていますが、大阪教区が10年以上前から関わってきた「日本ボランティアセンター(JVC)を通しての、パレスチナ・ガザ地区の子供栄養失調予防事業」の現状も、深刻さは予断をゆるしません。

軍事侵攻・封鎖による壊滅的経済打撃により、170万人口の7割が国際的援助物資に頼る、食糧などギリギリの生活を強いられています。その結果、慢性的な貧血・ビタミン等微量栄養素不足に伴う疾病の蔓延は、特に5歳以下の子供たちに深刻な「見えない飢餓」を生じさせています。

2012年からJVC現地調整員・ガザ事業担当としてパレスチナ赴任中の金子由佳さんが、帰国・来阪して最新のレポートをしてくれます。ガザの現状、支援金の使い道についてのリアルな映像・講演です。

**日時：3月23日(日)午後2時～4時**

**場所：大阪聖ヨハネ教会・礼拝堂**

**大阪市中央区糸屋町2-1-11 電話 06-6941-5820**

【京阪・天満橋、地下鉄・天満橋 or 谷町4丁目下車10分】

**\*入場無料・カンパ有、関心のある方はどなたでも！**

**なお、昨年9月に、東京教区で企画したパレスチナ訪問ツアーに参加した、千松清美執事(西宮聖ペテロ教会勤務)のスライドによる参加報告会も、併せて実施します。**

2つのパレスチナ報告のコラボで、何が見えてくるのか？お楽しみに！